



## 2020年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年6月25日

上場会社名 株式会社ジャステック 上場取引所 東  
 コード番号 9717 URL <http://www.jastec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中谷 昇  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 村中 英俊 (TEL) 03-3446-0295  
 総務経理本部本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年7月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点  
 から動画配信のみを予定)  
 (百万円未満切捨て)

## 1. 2020年11月期第2四半期の業績 (2019年12月1日～2020年5月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第2四半期	9,034	9.0	1,310	21.8	1,352	21.7	940	25.1
2019年11月期第2四半期	8,285	11.2	1,076	30.9	1,111	12.9	751	13.3
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年11月期第2四半期	55.62		55.37					
2019年11月期第2四半期	44.23		44.09					

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年11月期第2四半期	20,796	17,217	82.0
2019年11月期	20,861	17,311	82.3

(参考) 自己資本 2020年11月期第2四半期 17,052百万円 2019年11月期 17,162百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年11月期	—	0.00	—	—	—
2020年11月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年11月期の業績予想 (2019年12月1日～2020年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,405	7.4	2,302	7.6	2,354	6.9	1,582	8.1	93.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年11月期2Q	18,287,000株	2019年11月期	18,287,000株
② 期末自己株式数	2020年11月期2Q	1,585,390株	2019年11月期	1,281,562株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年11月期2Q	16,908,291株	2019年11月期2Q	16,995,170株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・「第2四半期決算に関する補足資料」は、TDnetにて同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。
- ・当社は、2020年6月25日(木)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から会場での開催を中止し、事前収録した動画を当社ホームページに掲載する予定です。

## (添付資料)

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
3. その他	11
(1) 生産、受注および販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における世界経済は、まさに新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延により経済活動が停滞した時期でありました。経済活動はようやく再開しつつありますが、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

こうした世界情勢の中、わが国経済は、輸出および鉱工業生産全体が最低水準となったほか、サービス業、運輸業、小売業といった業種は更に企業活動が停滞しております。全国の緊急事態宣言が解除されましたが、諸外国の状況および国内感染の第2波を懸念しコロナ禍以前の活動状態にまで回復するには相当時間がかかるものと見ております。

IT市場は、人手不足を背景に業務の効率化および自動化を図るために、新しいIT技術(AI、IoT、5GおよびRPAなど)を用いた既存システムの再構築や機能追加等の需要を受けて、引き続き増加基調で推移しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、IT投資活動を控えざるをえない企業もあり、取引先の業種による市場別の景気に偏りが生じております。また、新卒採用および中途採用に関しては一時の競争激化状態が緩和されつつあります。こうした状況により、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化した場合、取引先の業績およびIT市場への更なる悪影響が懸念されます。

AI: Artificial Intelligence(人工知能)、問題解決などの人間の知的行動の一部をソフトウェアに行わせる技術

IoT: Internet of Things(モノのインターネット)、様々なモノがインターネットを介して繋がり、情報交換することにより相互に制御する仕組み

5G: 5th Generation(第5世代移動通信システム)、現在普及している「第4世代移動通信システム(4G)」に比べて超高速、超大容量、超大量接続および超低遅延で移動通信を実現する基盤技術

RPA: Robotic Process Automation、デスクワークの定型作業をAI等の技術を装備したソフトウェア(ロボット)が代行すること

このような環境下、当社は、一部取引先の開発時期延伸および対面での受注獲得活動の自粛等を避けられませんが、従業員のテレワーキングへの迅速なシフト等により、開発活動を継続してまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高、営業利益、経常利益および四半期純利益のいずれについても、業績予想(2020年1月10日公表)および前年同四半期を上回りました。

売上高および利益の業績予想および前年同四半期に対する増加状況は、以下のとおりであります。

	金額 (百万円)	売上高比率 (%)	対業績予想		対前年同四半期	
			増加額 (百万円)	増加率 (%)	増加額 (百万円)	増加率 (%)
売上高	9,034	100.0	237	2.7	749	9.0
営業利益	1,310	14.5	285	27.9	234	21.8
経常利益	1,352	15.0	296	28.1	240	21.7
四半期純利益	940	10.4	230	32.5	188	25.1

市場別区分毎の売上高は、以下のとおりであります。

市場別区分	売上高 (百万円)	構成比 (%)	対業績予想増減率 (%)	対前年同四半期増減率 (%)
素材・建設業	684	7.6	8.9	43.4
製造業	1,722	19.1	23.0	△6.2
金融・保険業	3,950	43.7	△0.2	13.3
電力・運輸業	1,346	14.9	△12.0	31.5
情報・通信業	1,047	11.6	1.5	△10.1
流通・サービス業	278	3.1	19.4	△5.3
官公庁・その他	4	0.0	65.2	211.2
合計	9,034	100.0	2.7	9.0

営業利益の業績予想および前年同四半期との増減分析は、以下のとおりであります。

増減分析区分	業績予想との増減		前年同四半期との増減	
	金額 (百万円)	売上高比率 (%)	金額 (百万円)	売上高比率 (%)
売上高の変動による増減額	52	0.6	172	1.9
外注比率の変動による増減額	4	0.0	△13	△0.1
社内開発分の原価率の変動による増減額	124	1.4	38	0.4
外注分の原価率の変動による増減額	34	0.4	20	0.2
販売費及び一般管理費の変動による増減額	71	0.8	15	0.2
営業利益の増減額合計	285	3.2	234	2.6

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

総資産は、前事業年度末より64百万円減少し、20,796百万円となりました。流動資産は、前事業年度末より27百万円減少し、13,232百万円となりました。これは主として、売掛金が減少したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末より37百万円減少し、7,564百万円となりました。これは主として、市況悪化に伴う投資有価証券の時価下落等の影響によるものであります。

総負債は、前事業年度末より29百万円増加し、3,578百万円となりました。これは主として、預り金が増加したことなどによるものであります。

純資産は、前事業年度末より93百万円減少し、17,217百万円となりました。これは主として自己株式の取得によるものであります。この結果、自己資本比率は82.0%と前事業年度末より0.3ポイント減少いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、606百万円増加し、当第2四半期累計期間末の資金残高は10,468百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金は1,701百万円の増加(前年同四半期は1,841百万円の増加)となりました。この増加は、主として税引前四半期純利益の計上および売上債権の回収等の資金増加要因が、法人税等の支払額等の資金減少要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金は178百万円の減少(前年同四半期は93百万円の減少)となりました。この減少は、主として無形固定資産の取得による支出および投資有価証券の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金は915百万円の減少(前年同四半期は530百万円の減少)となりました。この減少は、主として配当金の支払および自己株式の取得による支出によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月期の業績予想につきましては、2020年1月10日に公表いたしました「2019年11月期 決算短信〔日本基準〕」に記載のとおりであり、通期の業績予想は修正しておりませんが、新型コロナウイルス感染症の影響が大きい取引先においては、着手もしくは拡大を予定している案件が今後中断あるいは延伸される可能性があります。

これに対して当社は開発体制の機動的な組み換え等により、業績への影響を最小化するよう取り組んでまいりますが、今後、通期業績予想および翌期計画の修正の必要が生じる恐れがあり、その際には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年11月30日)	当第2四半期会計期間 (2020年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,881,815	10,488,621
売掛金	2,203,416	1,467,226
仕掛品	1,083,642	1,046,004
前払費用	86,527	106,460
その他	11,258	128,520
貸倒引当金	△6,644	△4,430
流動資産合計	13,260,016	13,232,403
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	79,779	75,893
車両運搬具(純額)	4,968	3,976
工具、器具及び備品(純額)	8,213	7,645
リース資産(純額)	192,684	207,817
有形固定資産合計	285,645	295,333
無形固定資産		
ソフトウェア	430,988	483,836
その他	7,119	7,119
無形固定資産合計	438,108	490,956
投資その他の資産		
投資有価証券	4,001,828	3,773,493
関係会社株式	10,000	10,000
敷金	296,073	296,969
保険積立金	2,255,265	2,262,785
繰延税金資産	249,875	371,381
その他	65,421	64,090
貸倒引当金	△1,005	△1,005
投資その他の資産合計	6,877,458	6,777,714
固定資産合計	7,601,213	7,564,004
資産合計	20,861,229	20,796,408

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年11月30日)	当第2四半期会計期間 (2020年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	533,201	487,206
リース債務	70,040	78,383
未払金	1,412,669	1,256,626
未払法人税等	596,609	486,093
預り金	90,741	354,939
プログラム保証引当金	7,519	1,071
その他	4,049	65,868
流動負債合計	2,714,831	2,730,188
固定負債		
リース債務	123,530	130,664
退職給付引当金	70,841	63,637
役員退職慰労引当金	579,361	592,680
資産除去債務	60,705	61,243
固定負債合計	834,439	848,225
負債合計	3,549,270	3,578,413
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,238,688	2,238,688
資本剰余金		
資本準備金	2,118,332	2,118,332
資本剰余金合計	2,118,332	2,118,332
利益剰余金		
利益準備金	123,065	123,065
その他利益剰余金		
別途積立金	9,309,300	9,309,300
繰越利益剰余金	4,444,964	4,871,830
利益剰余金合計	13,877,329	14,304,195
自己株式	△1,069,384	△1,411,203
株主資本合計	17,164,965	17,250,012
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,925	△197,966
評価・換算差額等合計	△2,925	△197,966
新株予約権	149,919	165,948
純資産合計	17,311,959	17,217,994
負債純資産合計	20,861,229	20,796,408



## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年12月1日 至2019年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自2019年12月1日 至2020年5月31日)
売上高	8,285,019	9,034,803
売上原価	6,378,929	6,909,570
売上総利益	1,906,089	2,125,232
販売費及び一般管理費	829,864	814,295
営業利益	1,076,225	1,310,937
営業外収益		
受取利息	85	90
有価証券利息	14,074	24,668
保険配当金	19,295	19,745
投資有価証券売却益	1,583	—
その他	1,722	2,250
営業外収益合計	36,762	46,754
営業外費用		
支払利息	854	1,201
自己株式取得費用	—	1,468
為替差損	11	7
株式交付費	81	236
その他	72	1,937
営業外費用合計	1,019	4,850
経常利益	1,111,969	1,352,841
特別利益		
新株予約権戻入益	1,569	1,948
特別利益合計	1,569	1,948
特別損失		
固定資産除売却損	6	—
投資有価証券評価損	—	24,092
特別損失合計	6	24,092
税引前四半期純利益	1,113,531	1,330,697
法人税、住民税及び事業税	342,580	427,600
法人税等調整額	19,205	△37,270
法人税等合計	361,785	390,329
四半期純利益	751,745	940,367

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,113,531	1,330,697
減価償却費	83,497	87,526
株式報酬費用	26,011	21,133
受注損失引当金の増減額(△は減少)	751	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△10,131	△7,204
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,645	13,319
受取利息及び受取配当金	△33,456	△44,504
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,583	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	24,092
売上債権の増減額(△は増加)	976,161	798,505
たな卸資産の増減額(△は増加)	△328,544	37,638
仕入債務の増減額(△は減少)	17,451	△45,995
未払賞与の増減額(△は減少)	25,440	28,436
その他の資産の増減額(△は増加)	△3,854	△136,692
その他の負債の増減額(△は減少)	99,844	82,988
その他	△319	8,383
小計	1,970,445	2,198,323
利息及び配当金の受取額	33,463	44,511
利息の支払額	△854	△1,201
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△161,144	△540,409
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,841,910	1,701,224

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△20,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	20,000	10,000
有形固定資産の取得による支出	△9,948	—
無形固定資産の取得による支出	△46,796	△95,987
投資有価証券の取得による支出	—	△101,154
投資有価証券の売却による収入	1,583	—
敷金の差入による支出	△7,136	△1,435
敷金の回収による収入	3,441	539
保険積立金の積立による支出	△79,079	△79,047
保険積立金の解約による収入	—	71,411
その他	44,035	27,039
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△93,900</b>	<b>△178,633</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	230,000	230,000
短期借入金の返済による支出	△230,000	△230,000
自己株式の取得による支出	—	△392,147
ストックオプションの行使による収入	7,394	26,597
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△30,818	△40,198
配当金の支払額	△507,310	△510,036
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△530,735</b>	<b>△915,784</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,217,274	606,806
現金及び現金同等物の期首残高	8,286,454	9,861,815
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,503,729	10,468,621

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. その他

## (1) 生産、受注および販売の状況

生産、受注および販売の状況については、取引先が属する市場別に区分しております。

## ① 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績は次のとおりであります。

市場別区分の名称	生産高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
素材・建設業	720,437	28.4
製造業	1,467,226	△5.9
金融・保険業	4,209,836	7.2
電力・運輸業	1,482,901	18.1
情報・通信業	963,747	△9.8
流通・サービス業	173,629	△37.8
官公庁・その他	3,582	162.8
合計	9,021,358	4.3

(注) 1 金額は、販売価格をもって表示しております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 受注状況

当第2四半期累計期間における受注状況は次のとおりであります。

市場別区分の名称	受注高(千円)	対前年同四半期増減率(%)	受注残高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
素材・建設業	655,882	32.8	267,570	△8.1
製造業	1,644,077	18.6	913,068	28.9
金融・保険業	3,803,342	10.7	2,075,516	△1.6
電力・運輸業	1,078,650	△8.0	333,193	△47.7
情報・通信業	1,043,274	△5.9	508,891	23.8
流通・サービス業	197,470	△39.8	68,659	△66.9
官公庁・その他	4,427	225.1	1,134	0.0
合計	8,427,125	6.3	4,168,033	△4.5

(注) 1 金額は、販売価格をもって表示しております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績は次のとおりであります。

市場別区分の名称	販売高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
素材・建設業	684,339	43.4
製造業	1,722,276	△6.2
金融・保険業	3,950,711	13.3
電力・運輸業	1,346,878	31.5
情報・通信業	1,047,549	△10.1
流通・サービス業	278,810	△5.3
官公庁・その他	4,238	211.2
合計	9,034,803	9.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。